

イノベーション・エコシステム専門調査会の設置について (案)

令和 4 年 ○ 月 ○ 日
総合科学技術・イノベーション会議

- 1 総合科学技術・イノベーション会議令第 2 条第 1 項に基づき、
総合科学技術・イノベーション会議にイノベーション・エコシステム専門調査会を設置する。

イノベーション・エコシステム専門調査会は、科学技術・イノベーション政策の観点から、成長志向の資金循環形成、「人材」の基盤強化などイノベーション・エコシステム構築に向けた調査・検討を行う。

- 2 総合科学技術・イノベーション会議令第 1 条第 1 項に基づき、
総合科学技術・イノベーション会議に、イノベーション・エコシステム形成のための調査・検討を行う専門委員を置くことにつき、
内閣総理大臣に意見具申する。

(参考1)

1. 検討事項

- 成長志向の資金循環形成
- 成長志向の「人材」の基盤強化

2. 調査・検討期間

おおむね1年間を目途として、成長志向の資金循環形成、「人材」などの基盤強化の調査・検討の結果を取りまとめる。

(参考2)

○総合科学技術・イノベーション会議令（平成12年政令第258号）〔抜粋〕
（専門委員）

第一条 内閣総理大臣は、専門の事項を調査させるため必要があるときは、総合科学技術・イノベーション会議（以下「会議」という。）の意見を聴いて、会議に専門委員を置くことができる。

2 専門委員は、当該専門の事項に関し学識経験を有する者のうちから、内閣総理大臣が任命する。

3 専門委員は、その者の任命に係る当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

4 専門委員は、非常勤とする。

（専門調査会）

第二条 会議は、その議決により、専門調査会を置くことができる。

2 専門調査会に属すべき者は、専門委員のうちから、議長が指名する。ただし、議長は、必要があると認める場合は、専門調査会に属すべき者として議員を指名することができる。

3 専門調査会は、その設置に係る調査が終了したときは、廃止されるものとする。